



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 GMOリサーチ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3695 URL https://gmo-research.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)細川 慎一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経営管理本部長 (氏名)森 勇憲 (TEL) 03(5962)0037
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|-------|-----|------|-----|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年12月期第3四半期 | 2,401 | 0.7 | 104 | 9.4 | 72 | 0.0 | 55 | 5.5 |
| 2019年12月期第3四半期 | 2,385 | 6.6 | 95 | 3.8 | 72 | △15.3 | 52 | △21.8 |

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 56百万円 (15.1%) 2019年12月期第3四半期 48百万円 (△30.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年12月期第3四半期 | 33.74 | 33.70 |
| 2019年12月期第3四半期 | 31.84 | 31.78 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年12月期第3四半期 | 1,970 | 1,366 | 69.3 |
| 2019年12月期 | 2,083 | 1,378 | 66.2 |

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 1,366百万円 2019年12月期 1,378百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年12月期 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 42.11 | 42.11 |
| 2020年12月期 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | |
| 2020年12月期(予想) | | | | 46.61 | 46.61 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,630 | 10.3 | 240 | 12.5 | 220 | 13.5 | 152 | 10.7 | 93.21 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 2020年12月期3Q | 1,677,000株 | 2019年12月期 | 1,677,000株 |
| 2020年12月期3Q | 46,326株 | 2019年12月期 | 46,326株 |
| 2020年12月期3Q | 1,630,674株 | 2019年12月期3Q | 1,638,071株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その妥当性を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、経済活動の停滞が継続しており、一部に経済活動の回復に向けた動きもみられますが、依然として厳しい状況が続いております。世界経済においても、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による各国の都市封鎖や移動制限などにより、経済活動が抑制され、先行きが不透明な状況が続いております。

マーケティング・リサーチ業界の世界全体の市場規模については、「ESOMAR INDUSTRY REPORT 2019」によると、2018年は\$47,362 million(前年比3.3%増)となり、2016年から2017年の成長率が3.0%だったことから、回復傾向にあります。また、国内市場については、一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会の「第44回経營業務実態調査」によると、2018年度の市場規模は2,190億円(前年比2.0%増)となり、そのうちの当社グループの主力事業であるインターネットリサーチの市場規模については、前年比4.9%増と上向きな結果となっております。

このような経済・市場環境のもと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、当社グループの業績に影響を与えております。具体的には、国内における外出自粛や緊急事態宣言、海外における都市封鎖などにより、経済活動や企業活動が抑制され、顧客が行うマーケティング・リサーチ案件の凍結や延期の発生が見られました。一方で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による環境変化は、定量・定性リサーチのオンライン化の加速やDIY型のリサーチへのニーズの高まりなど、中長期的には当社グループが強みを発揮できる事業環境の変化をもたらしております。

このような状況の中、当社グループは、「想いを、世界に」の経営理念のもと、インターネットリサーチ事業におけるナンバーワンを目指し、事業にまい進してまいりました。

国内市場に関しては、DIY型リサーチシステムである当社プラットフォーム(GMO Market Observer)の機能およびサービス体制の強化を進めシェア拡大に努めるほか、オペレーション業務の標準化と顧客対応力の強化による生産性の向上に一定の成果が見えました。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための行動様式として、対面式オフライン調査からオンライン調査への移行のニーズに応えるため、消費者へのインタビューによる定性調査を対面することなくオンライン上で完結できるサービスである、「MO Insights」の提供を開始いたしました。

海外市場に関しては、顧客や競合他社によるアジア拠点の強化といった動きにより競争が激しくなる中、顧客とのシステム連携の推進や、品質の向上といった施策を講じ、アジアでの強みを発揮するとともに、「MO Insights」の提供を開始しております。

このほか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえて、リモートワーク環境の整備やオフィスにおける感染防止対策の実施、不要不急の支出の見直しと削減等に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,401,320千円(前年同期比0.7%増)、営業利益は104,357千円(前年同期比9.4%増)、経常利益は72,811千円(前年同期比0.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は55,021千円(前年同期比5.5%増)となりました。

事業のサービス別の売上高については、以下の通りです。

①アウトソーシングサービス

アウトソーシングサービスは、近年調査会社業界からの需要が拡大傾向にあるアンケート作成からローデータ・集計までのサービスを一括で受託するサービスです。当第3四半期連結累計期間においては、調査会社からの案件受託本数が堅調に推移し、当サービスの売上高は、1,676,440千円(前年同期比1.7%減)となりました。

②D.I.Yサービス

D.I.Yサービスは、当社が独自に開発したリサーチ・ソリューション・プラットフォーム(GMO Market Observer)を利用して、顧客自身がアンケート作成から集計までを行うサービスです。当第3四半期連結累計期間においては、当サービスの浸透により利用頻度が増加し、当サービスの売上高は、681,349千円(前年同期比8.5%増)となりました。

③その他サービス

その他サービスは、アウトソーシングサービスとD.I.Yサービス以外のオフラインリサーチサービス等となっております。当第3四半期連結累計期間においては、その他サービスの売上高は、43,530千円(前年同期比16.1%減)となりまし

た。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、1,970,471千円となり、前連結会計年度末に比べて113,513千円減少(5.5%減)いたしました。主たる変動要因は、現金及び預金の増加135,120千円、売掛金の減少172,159千円等であります。

負債につきましては、604,268千円となり、前連結会計年度末に比べて101,240千円減少(14.4%減)いたしました。主たる変動要因は、買掛金の減少37,241千円、未払法人税等の減少33,348千円等であります。

純資産につきましては、1,366,202千円となり、前連結会計年度末に比べて12,272千円減(0.9%減)いたしました。主たる変動要因は、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益55,021千円による利益剰余金の増加及び配当金の支払による利益剰余金の減少68,667千円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月6日に発表いたしました連結業績予想の変更はしておりません。

新型コロナウイルス感染症の影響について、第3四半期連結累計期間における状況、および現在の新型コロナウイルス感染症の状況とそれを踏まえた当社グループの対応を総合的に勘案して、2020年12月期の連結業績予想をしております。

新型コロナウイルス感染症の当社グループの連結業績に与える影響は、次のように推移しております。すなわち、第1四半期連結会計期間においては、新型コロナウイルス感染症に起因する大きな影響の発生はなく、連結業績は堅調に推移しておりました。第2四半期連結会計期間において、日本国内における緊急事態宣言の発令や海外諸国における都市封鎖措置などの状況下において、調査案件の延期や凍結、それに伴い売上が低下する影響がみられました。それらの緊急事態措置の解除などが進むにつれ、6月以降は調査案件の回復傾向がみられ、とりわけ第3四半期連結会計期間における8月以降は、調査案件の受託状況が前年同月水準程度まで改善しております。

このような新型コロナウイルス感染症による影響のほか、当社グループでは、コロナ禍における不要不急の経費の支出抑制、働き方改革の推進やシステム機能開発などによる費用削減・生産性向上への取り組みにより、コロナ禍における収益力改善を図るとともに、新型コロナウイルス感染症による顧客ニーズの変化に応えるための新商品・新サービスの開発とリリースに取り組んでまいりました。

このような状況を総合的に勘案して、2020年2月6日に発表いたしました連結業績予想の変更はしておりません。

なお、連結業績予想は、当社グループが現時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の新型コロナウイルス感染症の経過やその他さまざまな要因により、実際の業績は予想数値と異なる結果となる可能性があります。連結業績予想について、今後、公表すべき事実が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 477,535 | 612,655 |
| 関係会社預け金 | 250,000 | 250,000 |
| 売掛金 | 766,891 | 594,732 |
| 仕掛品 | 43,231 | 35,753 |
| 前払費用 | 121,311 | 49,799 |
| その他 | 52,602 | 30,565 |
| 貸倒引当金 | △11,568 | △9,327 |
| 流動資産合計 | 1,700,003 | 1,564,178 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 30,920 | 22,389 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 128,988 | 159,744 |
| ソフトウェア仮勘定 | 12,612 | 9,735 |
| 無形固定資産合計 | 141,600 | 169,479 |
| 投資その他の資産 | 211,459 | 214,423 |
| 固定資産合計 | 383,981 | 406,292 |
| 資産合計 | 2,083,984 | 1,970,471 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 169,212 | 131,970 |
| 未払金 | 106,013 | 99,274 |
| 未払法人税等 | 37,634 | 4,286 |
| 賞与引当金 | 4,319 | 17,084 |
| ポイント引当金 | 188,932 | 195,772 |
| その他 | 184,791 | 146,289 |
| 流動負債合計 | 690,903 | 594,677 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 3,675 | 3,730 |
| その他 | 10,929 | 5,861 |
| 固定負債合計 | 14,605 | 9,591 |
| 負債合計 | 705,509 | 604,268 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 299,034 | 299,034 |
| 資本剰余金 | 393,703 | 393,703 |
| 利益剰余金 | 743,081 | 729,435 |
| 自己株式 | △48,737 | △48,737 |
| 株主資本合計 | 1,387,082 | 1,373,436 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △970 | 1,858 |
| 為替換算調整勘定 | △7,636 | △9,092 |
| その他の包括利益累計額合計 | △8,607 | △7,233 |
| 純資産合計 | 1,378,475 | 1,366,202 |
| 負債純資産合計 | 2,083,984 | 1,970,471 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 2,385,454 | 2,401,320 |
| 売上原価 | 1,255,708 | 1,326,346 |
| 売上総利益 | 1,129,745 | 1,074,974 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,034,346 | 970,616 |
| 営業利益 | 95,398 | 104,357 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 397 | 243 |
| 補助金収入 | 900 | 1,289 |
| 受取賃貸料 | 418 | - |
| その他 | 3,164 | 1,916 |
| 営業外収益合計 | 4,879 | 3,449 |
| 営業外費用 | | |
| 為替差損 | 23,273 | 28,685 |
| その他 | 4,204 | 6,310 |
| 営業外費用合計 | 27,477 | 34,996 |
| 経常利益 | 72,800 | 72,811 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | - | 203 |
| 投資有価証券評価損 | - | 787 |
| 特別損失合計 | - | 991 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 72,800 | 71,820 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 19,138 | 20,660 |
| 法人税等調整額 | 2,757 | △3,339 |
| 法人税等合計 | 21,896 | 17,321 |
| 四半期純利益 | 50,903 | 54,498 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △1,253 | △522 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 52,157 | 55,021 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 50,903 | 54,498 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,010 | 2,828 |
| 為替換算調整勘定 | △910 | △932 |
| その他の包括利益合計 | △1,921 | 1,896 |
| 四半期包括利益 | 48,982 | 56,395 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 48,982 | 56,395 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|-------------|------------|-------|
| 2019年3月18日 定時株主総会 | 普通株式 | 74,008 | 44.65 | 2018年12月31日 | 2019年3月19日 | 利益剰余金 |

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|-------------|------------|-------|
| 2020年3月19日 定時株主総会 | 普通株式 | 68,667 | 42.11 | 2019年12月31日 | 2019年3月23日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

当社グループの報告セグメントは「インターネットリサーチ事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性は乏しいため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

当社グループの報告セグメントは「インターネットリサーチ事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性は乏しいため、記載を省略しております。